

株式会社インフォトレンドズ

2009年1月28日

## 国内の Web-to-print ソフトウェア市場規模と予測を発表

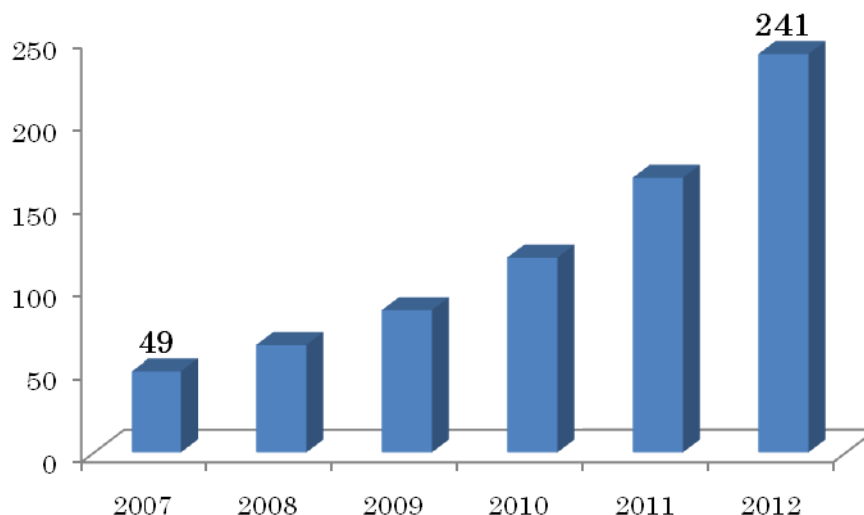
- 2007年の Web-to-print 用ソフトウェアの新規販売ライセンス数は49本、金額ベースでは1億2,700万円でした。また、保守費用やアップグレード費用などを含めた総売上は2億3,100万円でした。
- 2008年～2012年における新規販売ライセンス数のCAGR(年平均成長率)は38%と非常に高く、2012年には241本に達すると予測しています。
- この背景には、プリントサービスプロバイダー(印刷業者)の営業活動効率化・コスト削減などに対する意識の高まりや、既存顧客の囲い込みを目指す動きがあると考えられます。

株式会社インフォトレンドズ(東京都渋谷区広尾1-3-18 広尾オフィスビル、代表取締役:塚本卓郎)は、国内市場における Web-to-print ソフトウェアを含む POD ソリューションソフトウェア市場分析レポートを発表しました。

新規販売ライセンス数は2007年の49本から2012年には241本と増加(CAGR: 38%)し、また販売金額も2007年の1億2,700万円から2012年には5億6,700万円へと増加する(CAGR: 35%)と予測しています。保守費用やアップグレード費用などを含めた総売上(オフセット機用・デジタル機用合計)についても、2007年の2億3,100万円から2012年には9億4,800万円へと増加(CAGR: 33%)すると予測しています。

この背景には、プリントサービスプロバイダー(印刷会社など)において費用対効果を高めるための営業部門の効率化や、売上を確保するために既存顧客の囲い込みを目的とした Web-to-print 用ソフトウェアの導入が進むことが挙げられます。

図2、2007年～2012年国内 Web-to-print ソフトウェア新規導入実績と予測(本)  
2008～2012年販売本数のCAGR 37.5%



上記の国内市場規模と予測、および市場分析は、2008年12月に(株)インフォトレンドズより発行された※マルチクライアントスタディレポート「2008年国内 POD ソリューション市場動向分析と予測」に掲載されています。

なお本レポートには、印刷機用ワークフローソフトウェアと VDP（バリアブルデータ印刷）用ソフトウェアの市場規模と予測、および市場分析、日米のプリントサービスプロバイダー比較、日米 POD ソリューション市場比較、POD ソリューションソフトウェア製品最新動向、海外プリントサービスプロバイダーにおけるソリューション導入成功事例紹介、POD ソリューションに関わる標準化の動向についても詳細に報告されています。

※Web-to-print 用ソフトウェアは、顧客や印刷バリューチェーンの他の構成メンバーに対してウェブを介したインターフェイスを提供するために使われ、その目的は商用、協業、顧客向けサービスです。共通の機能として、仕様に基づいた入札、入稿、進捗管理、電子カタログ、テンプレートライブラリー、またソフトブルーフィングが含まれます。このカテゴリーのソフトウェアは、ソフトウェアライセンスの提供やホスティングを用いたビジネスモデル（SaaS/ ASP）などを通じて提供されます。製品の例として、EFI 社 Digital Storefront、Press-sense 社 iWay、ゼロックス社 FreeFlow Web Services、XMPie 社 uStore などがあります。

※ワークフローソフトウェアには、プロセスマネージメントおよびプロセストラッキングのモジュールが含まれます。また、プリフライト、トラッピング、インポジションといった特定のプリプレスのタスクを実行するためのモジュール、RIP（ラスターイメージプロセッサ）そのものを含みます。オフセット、デジタル、あるいはオフセットとデジタルのハイブリッドの環境においては、異なるソリューションが用いられます。

※VDP（バリアブルデータ印刷）用ソフトウェアは、デジタル印刷機と共に利用され、バリアブル（可変）データ印刷用組版データ生成を行うソフトウェアです。宛名印刷や差し込み印刷用の基本的なソフトから複雑かつ大量のトランザクションドキュメントを高速に処理するソフトまで、幅広い製品が含まれます。このカテゴリーに含まれる製品の例として、XMPie 社 uDirect Studio/Personal Effect、モリサワ社 MVP、富士フイルムシンプルプロダクツ社 Form Magic、GMC Software 社 PrintNet-T などがあります。

※POD（Print On Demand）とは、製版工程を経ずに、必要なときに必要な量を随時印刷するデジタル印刷技術。小部数印刷での一部あたりの印刷コストを低減でき、頻繁なデータのアップデートに対応し、一枚一枚異なる内容を印刷する可変印刷でのデータベース活用など、IT時代の印刷方式として注目を集めています。

## ※マルチクライアントスタディ「2008年国内PODソリューション市場動向の分析と予測

### － 2006年～2007年の分析と2008年～2012年の予測 －

最近市場形成が始まった、国内のPODソリューション市場にフォーカスした調査です。デジタル印刷業務およびデジタル印刷市場を拡大するために必要なソリューションとして、システムワークフロー、VDP（バリアブル印刷、TransPromoを含む）、Web to Printの3テーマを取り上げています。

これらのキーソリューションは、PODビジネスで先行している欧米市場では既に基本的なデジタル印刷業務のソリューションとして利用されており、国内市場でも今後急速に需要が上がってくると考えられます。主要プレイヤーのインタビューやWeb調査等を通じて分析を行い、市場の輪郭を明確にして、今後の市場動向を予測いたしました。

- ・ワークフローの市場規模と動向、市場予測
- ・VDPの市場規模と動向、市場予測
- ・Web to Printの市場規模と動向、市場予測
- ・PODソリューション市場の日米比較 など

納品物：レポートPDF（246ページ）

調査結果サマリープレゼンテーション資料（49ページ）

フォローアップインクワイアリーサービス（報告書納品後1ヶ月間）

アナリストによるオンサイトプレゼンテーション（別料金）

発行：2008年12月

価格：¥1,800,000（消費税別）

詳細：[http://www.infotrends.co.jp/rc\\_domestic/multi\\_podsolution2008.html](http://www.infotrends.co.jp/rc_domestic/multi_podsolution2008.html)

## 株式会社インフォトレンドズについて <http://www.infotrends.co.jp/profile.html>

株式会社インフォトレンドズは、米国のボストンに本社を置く InfoTrends 社の日本法人です。InfoTrends 社は、ワールドワイドでデジタルイメージング、ドキュメントソリューション市場に特化した綿密な調査活動を展開していることでは高い評価を得て、お客様に市場動向の分析レポートを提供し、市場コンサルティングを行っています。株式会社インフォトレンドズは日本および中国をはじめとするアジア地域の調査活動を統括し、国内のお客様にワールドワイドレポートの販売、コンサルティングをおこなっています。調査内容、発行レポートの詳細については以下の URL をご参照ください。

本社サイト：<http://www.infotrends.com> 日本サイト：<http://www.infotrends.co.jp>

本プレスリリースについてのお問い合わせ先

株式会社インフォトレンドズ

〒150-0011 東京都渋谷区広尾 1-3-18 広尾オフィスビル

マーケティングマネージャー 山内 亨

Tel. 03-5475-2663 Fax. 03-5475-2710

Email: [info@infotrends.co.jp](mailto:info@infotrends.co.jp) URL: <http://www.infotrends.co.jp>